

第13回世界核医学会 市民公開講座

テーマ

みんなで闘おう!

認知症とがんの最前線

■日時：2022年9月4日(日) 13:30～16:00

■会場：京都教育文化センター ホール

〒606-8397 京都府京都市左京区聖護院河原町 4-13

座長：大野 和子 (京都医療科学大学 医療科学部 教授)

演者：武地 一 (藤田医科大学認知症・高齢診療科)

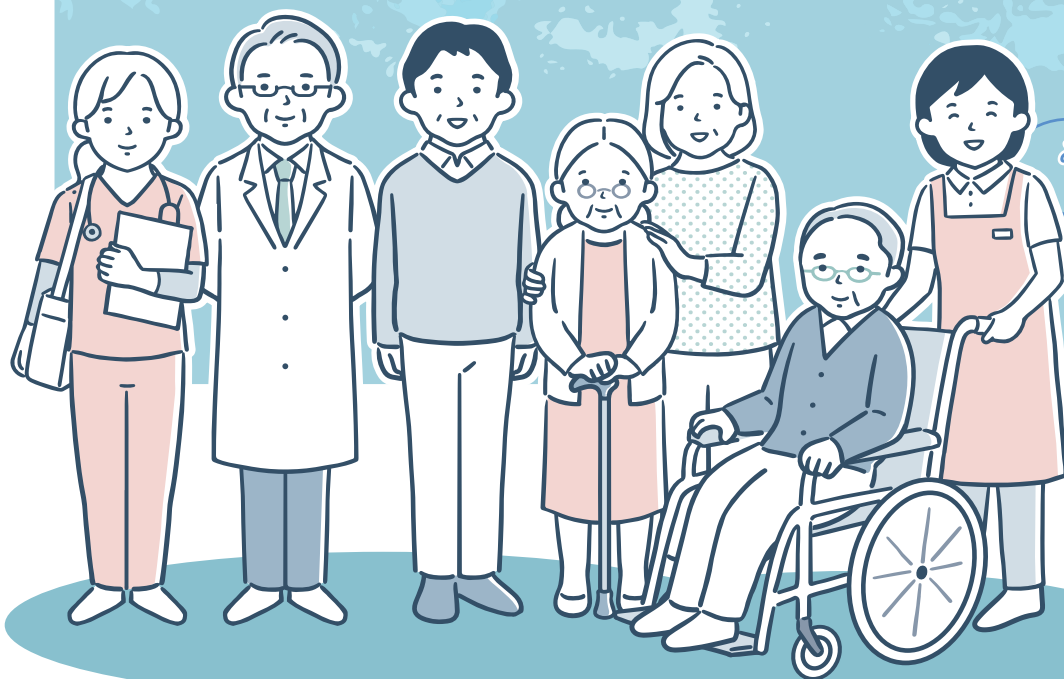
絹谷 清剛 (金沢大学医薬保健研究域核医学 教授)

大井 賢一 (認定 NPO 法人がんサポートコミュニティ 事務局長)

永易 由美 (認定 NPO 法人がんサポートコミュニティ会員/
胸腺腫・胸腺がん患者会ふたつば会員)



みんなで支えていく。
HAND+HAND



参加費
無料

事前申込制

■お申込先/下記QRコードからお申込をお願いします。



第13回世界核医学会 市民公開講座事務局
株式会社コンベンションリンケージ内
〒604-8162 京都府京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町634
TEL:075-231-6357 FAX:075-231-6354

■共催 / 第62回日本核医学会学術総会
第42回日本核医学技術学会総会学術大会

■後援 / 藤田医科大学



みんなで闘おう!

認知症とがんの最前線

武地 一

藤田医科大学 認知症・高齢診療科 教授

2025年には高齢者の5人に1人が認知症を患っていることになるかと推計されています。けっして他人ごとではないのです。より早い段階で脳の変化を捉え、進行を抑えたり、よりよく暮らす工夫をすることが大切です。

絹谷清剛

金沢大学医薬保健研究域核医学 教授

がんの核医学治療をご存じですか？標準治療で良くならない方々に奏功する可能性があります。医療用放射性核種は100%輸入に依存していることや、複雑な法規制のため、国内開発が遅れています。患者さんの声を反映させることが重要です。

大井賢一

認定NPO 法人がんサポートコミュニティ 事務局長

高齢になればなるほど、発症リスクが高まるのが「がん」と「認知症」です。がんと向き合った父、認知症と向き合う母、二人を支える家族として今、思うこと…

永易由美

認定NPO法人がんサポートコミュニティ会員/胸腺腫・胸腺がん患者会ふたつば会員

2つのがんになりましたが、最良の治療を受け現在は元気に過ごしています。しかし、今日に至るまでの道のりは一筋縄ではありませんでした。がんは、想像を越える経験と出会い、気づきを私に与えてくれました。

◆京阪電車『神宮丸太町駅』

- ・5番出口より東へ徒歩5分

◆JR京都駅(約30分)

- ・京都市営バスD2のりば206号『熊野神社前』下車、西へ徒歩5分
- ・地下鉄『丸太町駅』下車(乗換え)
～市バス65号・93号・202号・204号で、
『丸太町京阪前』下車、北東へ徒歩5分
- ・【京都駅・七条駅ループバス】～『七条京阪前』下車(乗換え)
『京阪七条駅』～『神宮丸太町駅』(5番出口)

◆阪急四条河原町駅(10分)

- ・京阪電車『祇園四条駅』～『神宮丸太町駅』
(5番出口)下車、東へ徒歩5分
- ・京都市営バス31号・201号・203号、『熊野神社前』下車、徒歩5分



お問い合わせ

第13回世界核医学会 運営事務局 株式会社 コンベンションリンケージ Linkage 北陸内

〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1丁目14番29号 サン金沢ビル3F

TEL: 076-222-7571 FAX: 076-222-7572 E-mail: wfnmb2022@c-linkage.co.jp

■主催: 第13回世界核医学会 共催: 第62回日本核医学会学術総会/第42回日本核医学技術学会総会学術大会 後援: 藤田医科大学